

記者発表資料
平成21年7月15日

所 属	企画部政策調整課
担 当	課長：社本、係長：寺嶋、係：須田山、井納
連絡先	0584(81)4111 内線294

大 垣 地 域 広 域 市 町 村 圏 協 議 会  
平成21年度第1回広域合同研修（中堅職員研修）の開催について

- 大垣市をはじめとする2市6町で構成する「大垣地域広域市町村圏協議会（会長／大垣市長 小川 敏）」では、職員を対象とした平成21年度第1回広域合同研修（中堅職員研修）を実施する。
- 今回の研修では、江戸川大学メディアコミュニケーション学部教授の濱田逸郎（はまだいつろう）氏を講師として招聘し、「これからのまちづくりと地域ブランドについて」を演題に講演をお願いします。
- この研修を通して、多くの人や企業が「住みたい」、「訪れたい」、「活動したい」と思える特色ある「地域づくり」に向け、地域資源の活用により、他地域からの独自性を図る「地域ブランド」づくりについて学ぶもの。
- なお、研修には、構成市町の中堅職員約270人が参加する予定。

◎ 日 時      平成21年7月22日（水）18:00～19:30  
◎ 場 所      大垣市総合福祉会館 5階 ホール

## 1. 趣旨

地方分権の進展により、全国の多くの自治体では、自己決定・自己責任のもと、活力と魅力あふれる地域づくりに向け、地域の価値観を「地域ブランド」として発信する取り組みがなされている。

こうした中、本圏域を構成する市町においても、多くの人や企業が「住みたい」、「訪れたい」、「活動したい」と思える特色ある「地域づくり」が必要となっている。

このため、大垣広域圏を構成する市町の中堅職員を対象として、地域資源の活用により、他地域からの独自性を図る「地域ブランド」づくりに向けた研修会を開催するもの。

## 2. 実施概要

(1) 日 時    平成21年7月22日（水）18:00～19:30

(2) 場 所    大垣市総合福祉会館 5階 ホール

(3) 講 師    濱田 逸郎（はまだいつろう）氏

江戸川大学メディアコミュニケーション学部教授

【現職】 江戸川大学にて「マーケティング論」、「ブランド論」などを講義するほか、全国各地で、地域ごとのブランド戦略、パワーブランドの作り方などを講演。日本広報学会常任理事。産能大学大学院MBAコース講師。

【略歴】昭和24年（1949）3月 神奈川県逗子市生まれ  
 昭和46年（1971）3月 慶応義塾大学経済学部卒業  
 4月 電通入社  
 平成17年（2005）9月 電通退社  
 10月 江戸川大学社会学部教授就任  
 電通において、ブランド戦略のコンサルティングを中心に数々の企画に携わり、NTTやJALの民営化、ディズニーシーのオープンやサムソンのブランド戦略などを手掛ける。

(4) 演 題 これからのまちづくりと地域ブランドについて

(5) 対象者 270人

大垣市の係長、主査、主任の職にある職員  
 大垣地域広域市町村圏7市町（海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町）の中堅職員、西濃振興局の中堅職員

### 3. 大垣地域広域市町村圏協議会における最近の研修実施の実績

(1) 平成20年度第1回（中堅職員研修）

- ① 講 師 香取貴信氏（有限会社「香取感動マネジメント」代表取締役）
- ② 演 題 私が体験したディズニーマジック・感動を呼ぶサービス！！

(2) 平成20年度第2回（管理者研修）

- ① 講 師 川口直木氏  
 （株京都デザイン研究所代表取締役、企画プロデューサー）
- ② 演 題 観光振興による交流圏域づくり

### 4. 参考／大垣地域広域市町村圏協議会について

大垣地域広域市町村圏協議会（会長／大垣市長）は、広域市町村圏振興整備措置要綱に基づき、昭和46年8月、大垣市を中心に海津郡、養老郡、不破郡及び安八郡の1市11町により設立された。その後の市町村合併により、現在の構成は2市6町となっている。

協議会では、圏域の総合的な振興を図るため、これまで第四次にわたる広域行政圏計画を策定し、相互の連携・協力関係を深めてきた。

現在は、「水・緑・情報が調和した創造交流圏域」を将来像とした「第四次大垣地域広域市町村圏計画」に基づき、活力と潤いのある圏域づくりに取り組むほか、職員の資質向上を目的に、広域合同研修などを実施している。